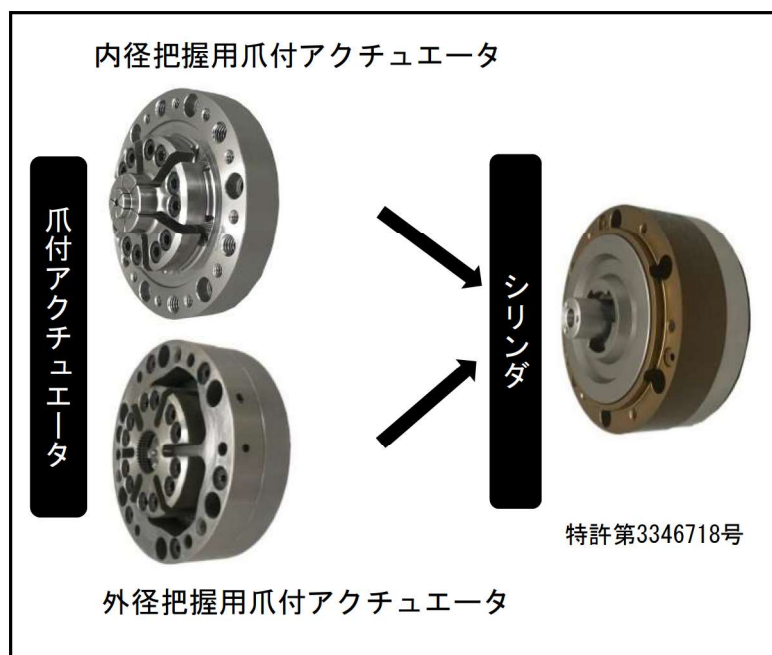


アクチュエータ交換例

軽量
高速回転仕様

複数爪対応形

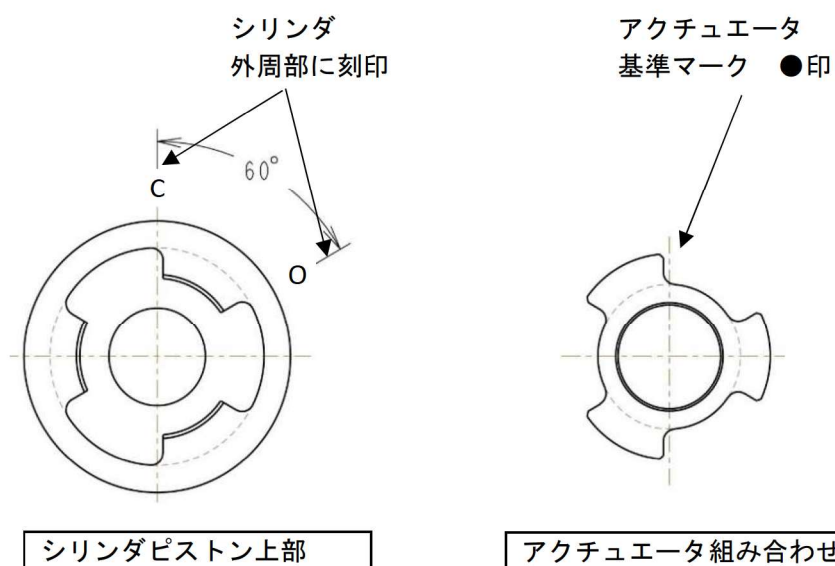
爪付アクチュエータ
交換仕様



アクチュエータ交換機構

アクチュエータとピストン、それぞれに切欠きの付いた引っ掛けりがあり、アクチュエータの切欠き部を合わせ、ピストン側へ60° 回転させることで噛み合います。

この機構により、アクチュエータの段取り替えが可能となります。



シリンダ刻印 [C]、アクチュエータ合いマーク [●] が同一位置で噛み合わせ、正常
シリンダ刻印 [O]、アクチュエータ合いマーク [●] が同一位置で噛み合わせ、解放